

CONTENTS

- リアス・アーク美術館からのお知らせ …………… 2
- 消火器の破裂事故に注意！ …………… 4
- 熱中症を予防して元気な夏を …………… 5
- 平成24年度組合一般会計決算のあらまし …………… 6
- 平成24年地球温暖化防止対策実施状況 …………… 6
- フリーパスポートのご案内 …………… 7
- 2013圏域イベントガイド …………… 7
- 第8回リアス四季フォトコンテスト開催 …………… 8
- 平成26年度採用消防職員募集 …………… 8



企画展示室（平成25年4月3日開館日）

常設展『東日本大震災の記録と津波の災害史』

リアス・アーク美術館では、「震災被害を後世へ伝え、通じて地域文化の再生に寄与する」という新たな使命を担い、本年度より『東日本大震災の記録と津波の災害史』と銘打った常設展を開催しています。

津波に関する知見を深め、津波災害と地域文化の関係、海とともに生きる地域の未来を考える場とします。



リアス・アーク美術館
RIAS ARK MUSEUM OF ART

〒988-0171 宮城県気仙沼市赤岩牧沢138-5
TEL：0226-24-1611 FAX：0226-24-1448





リアス・アーク美術館からのお知らせ

お問い合わせは0226(24)1611

★リアス・アーク美術館から

夏以降の催し物についてのご案内!!

本年4月3日にフルオープンとなったリアス・アーク美術館にまだ足をお運びでないみなさん、ぜひ一度お越しください!!

現在、リアス・アーク美術館では特別展『水際に生きる ヴェネツィアの街並み 荻須高徳作品とヴェネツィアの文化から水際の暮らしを探る』と題した企画展を開催中です。本展は、海と共に生きる都市として、気仙沼・本吉地域と多くの共通性を持つ北イタリアの海上都市、ヴェネツィアの優れた文化性や歴史、生活観、まちづくり思想を、洋画家、荻須高徳が描いた油彩、リトグラフ作品等28点を中心に、ヴェネツィアの写真、歴史資料を通して垣間見ること、現在、そしてこれから進められる地域の復旧、復興と今後のまちづくり観を考える機会を提供しようとするものです。



荻須高徳作品とヴェネツィアの文化から水際の暮らしを探る

世界屈指の芸術文化都市ヴェネツィアは、かつて「ヴェネツィア派」と呼ばれる独自の美術流派をはぐくみ、その後も多くの芸術家に愛され、画家に描かれてきました。昨今は、アツクア・アルタと呼ばれる深刻な高潮被害でも知られています。独自の価値観でそれを守り続けています。水際の暮らしを守り続けています。荻須高徳（一九〇一〜一九八六）はパリを描いた作家として知られていますが、荻須を語るうえで同様を外すことのできない場所がヴェネツィアです。荻須は建物や街並みを通して、その地で暮らす人々の生活を描こう

としました。荻須が描いた作品からは、干潟に積み重ねられてきたヴェネツィアの、濃密な歴史、文化、人々の暮らしの層が感じられます。本展では荻須高徳作品や歴史資料とともに、人々の表情やアツクア・アルタの様子など、現在のヴェネツィアの姿を写真で紹介しています。これらの写真は、25年以上にわたってイタリア取材し、発表を続けるフォトジャーナリスト、篠利幸がとらえたヴェネツィアの日常です。



●本展は圏域ギャラリーにて
9月1日(日)まで開催
観覧料:
一般300円/高校・大学・専門学生
200円/小・中学生100円

★常設展示のご案内

■「美術作品展示」

当館所縁の作家の絵画・彫刻・写真・版画などの作品約50点を展示しています。(アークギャラリー)

■「民俗資料展示」方舟日記

「海と山を生きるリアスな暮らし」リアス地域の民俗・歴史を紹介しています。(アークギャラリー)

■「東日本大震災の記録と津波の災害史」

この常設展示では震災発生直後から美術館学芸員が取材してきた、記録写真二〇三点と、同様に収集した被災物一五五点、さらに、三陸沿岸部を中心とする過去の津波災害について、明治三陸大津波、昭和三陸大津波を主とした歴史資料一三七点を展示しています。

(常設展は年度内観覧無料)



1F 企画展示室にて常設展示中

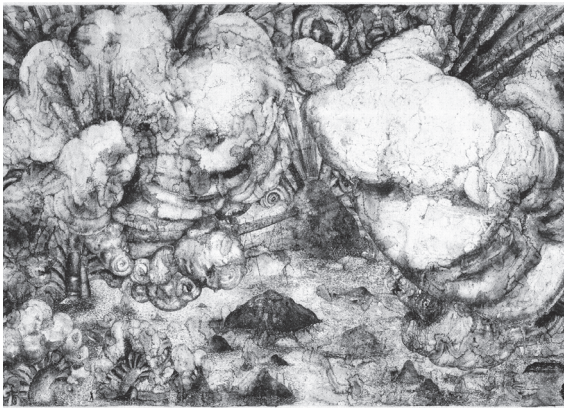
★その他の催し物

■「N.E. blood 21 東北北海道在住
若手作家紹介シリーズ」Vol. 48～49
11月27日(水)～12月27日(金)
(圏域ギャラリー同時開催・無料)

■Vol. 48 / 三瀬夏之介展(日本画作品)

日本画家、三瀬夏之介は山形県山形市在住の作家です。一九七三年、奈良県に生まれた三瀬は国内外で精力的に作品を発表し高い評価を得ています。

近年三瀬は、東北芸術工科大学の准教授として学生と共に「東北画」をキーワードとする活動を重ねています。



「ハヨピラ1」三瀬夏之介 2008 250×360cm

■Vol. 49 / 大柳 暁展(布造形作品)

大柳暁は宮城県仙台市在住の作家です。一九八〇年、青森県青森市に生まれた大柳は宮城教育大学を卒業後、東北を中心に作品を発表しています。古着や古布など、手触りの良い素材を用いて作られる造形作品は、実はバッグであり、たんに見るものとしての作品とは違った面白さを持っています。



大柳 暁 作品展示風景

■「方舟祭2013」

9月25日(水)～11月4日(月)

(圏域ギャラリー他)

一般参加による美術館主催の文化祭「方舟祭」が本年度からいよいよ再開します。各種展覧会、歌、踊り、演奏などの発表を行います。「被災地で生きる私たちの表現を見てほし

い」そんな思いの詰まった文化祭です。
※募集期間は終了しています。

■「みんなの展覧会をつくろう」展
平成26年2月13日(木)～3月16日(日)
(圏域ギャラリー)

開館以来継続開催してきた同公募展の第17回展を募集、開催します。本年度からは小、中学生部門のみ

の開催となります。また小学生部門のテーマが「外に出よう!」から「あんなこと、こんなことしたよ!」に代わりました。

(現在募集中・締め切りは12月8日)

■その他

◎9月「けせい」展

◎11月「市立小中図工美術」展

◎2月「市立小中書初め」展

◎2月「気仙沼支援学校作品」展

★作品募集のご案内

リアス・アーク美術館では平成26年に風景画公募展「LAND SCAPE of N.E.」東北・北海道の風景」第3回展の開催を予定しています。

この公募展は2年に一度開催する東北、北海道の風景画展で、第1回展を2009年に開催し、2011

年に第2回展を予定していましたが東日本大震災によって公募のみで展覧会が中止となりました。現在、第3回展の作品を募集しています。

人間形成の上で重大な鍵となる風景、私たち東北・北海道に暮らす者を裏付ける原風景を描いた絵画作品を公募し、展覧会を開催しつつ、優秀な作品に関しては館の収蔵品として蓄積し、貴重な遺産として後世に伝えることを目的にスタートした本公募展は、先の震災被害によってさらに重大な使命を帯びたように思われます。

失われた風景、いま目の前にある風景、失われつつある風景、みなさんを取り巻く風景を描いてご応募ください。詳しくはリアス・アーク美術館までお問い合わせください。

※現在募集中。締め切りは11月30日

★開館時間

9時30分～17時

★最終入館は

16時30分まで

★休館日

11月・火曜

★年末年始・メンテナンス休館

12月28日～1月19日

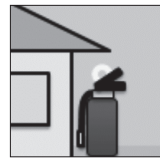
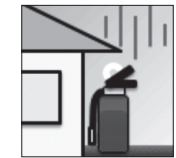
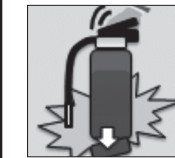



消火器の破裂事故に注意！

全国的に、腐食が進んだ消火器を操作したことにより、消火器が破裂し受傷したと見られる事故が相次いで発生しており、平成25年6月には、仙台市内においても事故が発生しております。

事故防止のため、腐食や変形等のある消火器は絶対に使用しないでください。

消火器の破裂事故について

屋外や軒下等、腐食しやすい環境に消火器を放置	経年に伴い、本体容器（特に底部）が腐食して強度低下	廃棄時等の放射操作に伴い、本体容器内の圧力が急激に上昇して破裂	住宅、野外等で放置されていたものが多い模様！
			

イラスト：http://www.fdma.go.jp/html/life/shokaki/atukai/より

こんな消火器が危ない！（本体容器や蓋（キャップ）の腐食、キズ、変形等）

				
本体の変形・キズ	あばた状の腐食	ホースのひび割れ	層状はく離の腐食	溶接部とその周辺の腐食

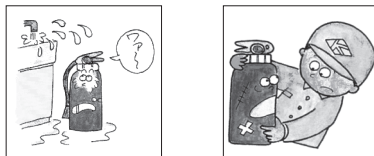
イラスト：http://www.nakayoshino.or.jp/syoutakajikobousi.htmより

事故事例（死亡事故が起きた事例もあります）

- 小学生が、屋外の駐車場で放置されていた消火器に触っていたところ、その消火器が底部から突然破裂、頭を直撃し重症を負った。
- 自宅の納屋に十数年前から置いてあった消火器を廃棄するため、薬剤を抜こうとレバーを握ったところ底部が破裂し、消火器が下あごを直撃した。

事故防止のポイント

- 水がかかる場所、湿気のある場所に設置しない。
- 直接、地面や床に設置しない。
- 時々点検し、さびやキズがないか確認する。



日常のチェックポイント

- 安全ピンはついてますか。
- 蓋はゆるんでいませんか。
- 容器にさびや変形等はありませんか。
- ホースに詰まりやひび割れはありませんか。
- 圧力ゲージのついてるものは、圧力を示す針が規定値内（緑色の範囲）にありますか。

消火器の廃棄について

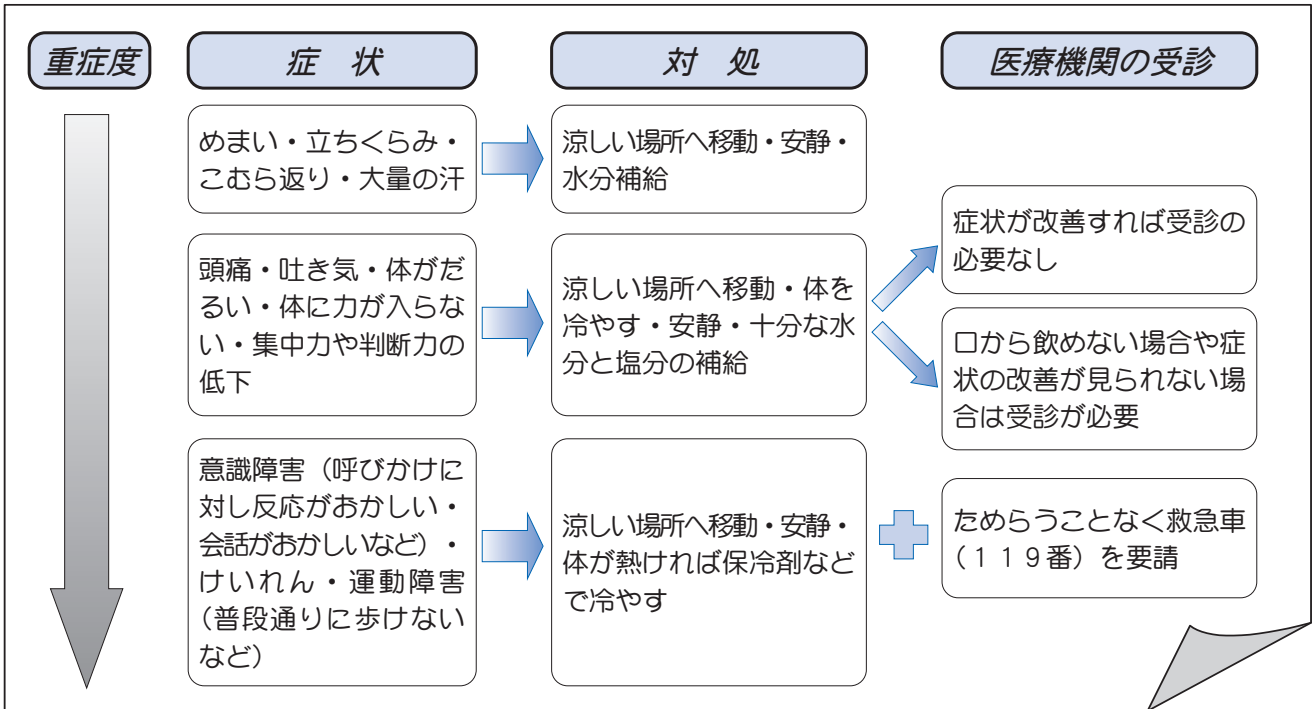
- 不用になった消火器については、危険ですので解体等の処理を自分では行わないようにしてください。
- 廃棄する際は、お買い求めの販売店又は消火器専門業者等、回収を行っている業者等に処理を依頼してください。（業者をお探しの場合は、タウンページ等をご覧ください。また、消火器リサイクル推進センターホームページも参考としてください。）
- 一般家庭用ごみとして回収に出すことはできません。
- 消防署所で引き取ることはしてありません。

熱中症を予防して元気な夏を

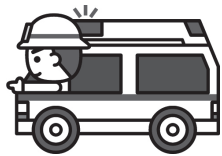


熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。
 家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

熱中症の分類と対処方法



こんな時はためらわずに救急車を呼びましょう



- 自分で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合は、ためらわずに救急車を呼んでください。
- 意識がない（おかしい）、全身のけいれんがあるなどの症状を発見された方は、ためらわずに救急車を呼んでください。

熱中症予防のポイント

- 部屋の温度をこまめにチェック！
- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！
- のどが渴かなくても、こまめに水分補給！
- 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- 無理をせず適度に休憩を！
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！



問い合わせ先 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 消防本部

☎0226 (22) 6688 FAX 0226 (22) 0119

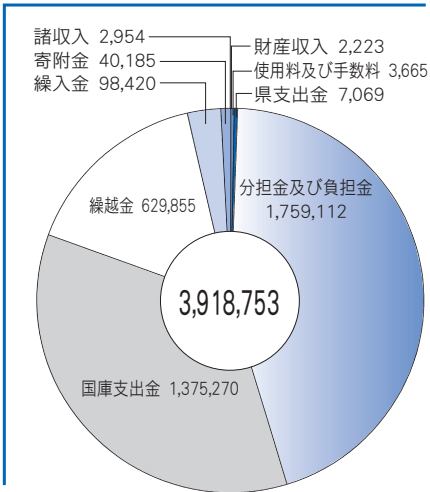
消防テレホンサービス ☎0180-992-699 消防本部ホームページ <http://www.km-fire.jp>

平成24年度組合一般会計

決算のあらまし

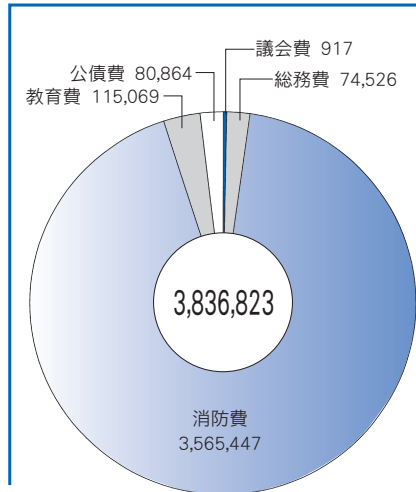
【歳入】

単位：千円



【歳出】

単位：千円

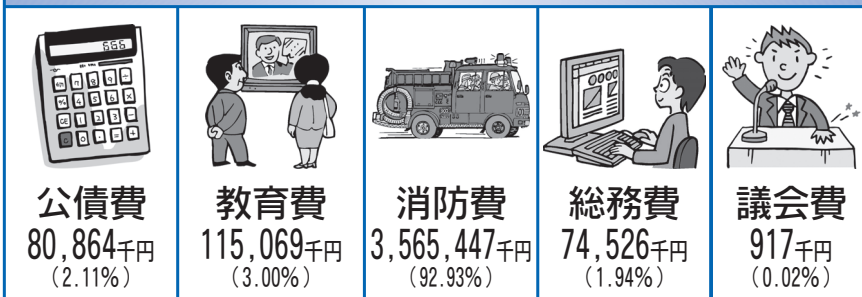


一般会計の歳入総額は39億1,875万3,409円、歳出総額は38億3,682万3,288円で、歳入歳出差引残額は8,193万121円となりました。

歳入歳出差引残額のうち4,096万6,000円を財政調整基金へ積み立て、残額4,096万4,121円が翌年度への繰越金となりました。

平成24年度歳出決算

※()内は構成比



平成24年度の主な事業

- 消防指令センター及び消防救急 デジタル・アナログ無線整備事業
- リアス・アーク美術館災害復旧工事
- 仮設消防庁舎建設工事 (南三陸消防署、歌津出張所)
- 救急艇災害復旧工事
- 消防ポンプ自動車CD-I型 (南町出張所)
- 救急救命士養成(1名)

平成24年度 地球温暖化防止対策実施状況

当組合における平成24年度地球温暖化防止対策の実施状況は、下記のとおりです。

◎燃料関係

項目	単位	排出係数	基準値 (H14・15)		平成 24 年度		目標値 (H25)	
			活動量	排出量 (Kg-CO2)	活動量	排出量 (Kg-CO2)	活動量	排出量 (Kg-CO2)
電気使用量	KWh	0.473	1,138,769	538,638	923,227	436,686	933,791	441,683
ガソリン使用量	ℓ	2.322	32,007	74,320	37,614	87,340	26,246	60,943
軽油使用量	ℓ	2.619	34,803	91,149	24,913	65,247	28,538	74,742
都市ガス使用量	m³	2.011	870	1,750	0	0	713	1,435
LPガス使用量	m³	1.671	3,541	5,917	1,013	1,693	2,904	4,852
A重油使用量	ℓ	2.710	50,500	136,855	39,500	107,045	41,410	112,221
灯油使用量	ℓ	2.489	29,497	73,418	15,924	39,635	24,188	60,203
合計	--	--	--	922,047	--	737,646	--	756,079

◎上水道関係

上水道	基準値 (H14・15)	平成 24 年度	目標値 (H25)
	5,725	3,812	4,695

◎コピー枚数

コピー枚数	基準値 (H14・15)	平成 24 年度	目標値 (H25)
	179,930	149,145	147,543

リアス・アーク美術館からフリーパスポートのご案内

小・中学生はフリーパスポート利用で県内の協定施設が無料で観覧できます！

●県内フリーパスポート事業

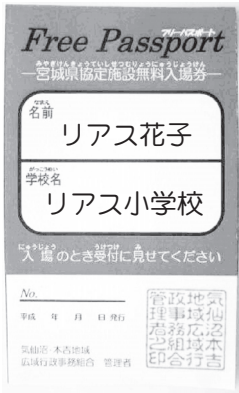
気仙沼市と南三陸町内の小学生と中学生は、フリーパスポートを提示することで宮城県内の博物館や美術館など64施設（平成25年4月現在）の観覧料が無料となります。

●利用対象日

毎週土曜日・日曜日・祝祭日及び春休み・夏休み・冬休みで、各施設が開館している日です。リアス・アーク美術館とひころの里（南三陸町入谷）は開館日であれば平日でも利用できます。

※今年度のリアス・アーク美術館の観覧料は、特別展『水際に生きた ヴェネツィアの街並み』を除き、すべて無料となります。

小・中学生はフリーパスポート利用で特別展も無料となります。



●発行手続き

気仙沼市と南三陸町の方はリアス・アーク美術館、ひころの里でお申し込みください。申込用紙に必要事項を書いていただければ、すぐに発行できます。手数料などは一切かかりません。フリーパスポートをなくしたときは再発行しますのでご連絡ください。

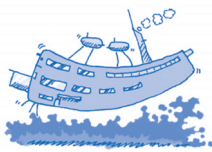
◆注意事項

①フリーパスポートは本人のみの利用となります。貸し借りはしないでください。

②東日本大震災の影響により、休館や閉館または一部分のみの公開となっている施設がありますので、ご利用の際は開館日などの確認をお願いします。

お問い合わせ

リアス・アーク美術館
(連絡先は表紙に掲載)



2013 圏域イベントガイド

※開催日及び場所は、変更になる場合があります。詳細については気仙沼市役所・南三陸町役場にご確認下さい。

8月

- 10日 第62回気仙沼みなとまつり (田中前地区)
- ～11日 " (気仙沼市内湾地区)
- 11日 歌津復興夏まつり (南三陸伊里前福幸商店街)
- 24日 マンボウサンバ大会 (津谷商店街)
- 24日 南三陸かがり火祭り福興市 (南三陸さんさん商店街)



9月

- 5日 第40回気仙沼市鼎浦高齢者スポーツ大会 (気仙沼市総合体育館)
- 7日 救急フェア (イオン気仙沼店)
- 28日 第27回落合直文全国短歌大会 (松岩公民館)
- 29日 気仙沼さんま寄席 (気仙沼市民会館)
- 29日 気仙沼ストリートライブフェスティバル(田中前地区)

10月

- 18日～11月4日 第43回気仙沼市民文化祭(気仙沼市民会館 ほか)
- 13日 モ～ランドまつり2013 (モ～ランド本吉)
- 14日 市民ラジオ体操の集い＆「花のみち45」ふれあいウォーキング (気仙沼バイパス「花のみち45」)
- 19日 花とみどりのまちづくりの集い(ワン・テン庁舎大ホール)
- 19日～20日 第37回唐桑地域市民文化祭(展示) (気仙沼市保健福祉センター「燦さん館」)
- 26日 第37回唐桑地域市民文化祭(一般芸能) (気仙沼市保健福祉センター「燦さん館」)
- 27日 第27回本吉町文化協会チャリティ芸能発表会 (はまなすホール)

11月

- 3日 ツールド東北2013宮城・三陸 (南三陸町、石巻市、女川町)
- 10日 健康フェスティバル(気仙沼市民健康管理センター「すこやか」)
- 10日 わくわくキッズ☆ランド (本吉総合体育館)
- 17日 第28回リアス牡蠣まつり唐桑 (唐桑小学校校庭)
- 24日 南三陸さけ祭り福興市 (南三陸町内)

第8回リアス四季フォトコンテスト開催

気仙沼市～南三陸町

募集要領

テーマは『伝えたい圏域の今』です。
気仙沼市・南三陸町で撮影した自然・街並み・年中行事・生活などの写真を募集します。

- 募集期間 平成25年10月1日(火)～平成26年1月15日(水) ※閉庁日を除く
- 部門 ①風景 ②暮らし・なりわい
- 審査発表 平成26年2月上旬
- 審査員 斎藤秀一氏 (斎藤秀一写真事務所)
- 表彰 最優秀賞 (全体から1点・賞状・賞金)
優秀賞 (部門ごと1点・賞状・賞金)
入選 (全体から10点・賞状・賞金)
賞候補 (全体から15点以内・賞状)

※応募作品は、平成25年1月以降に気仙沼市・南三陸町内で撮影された未発表作品に限ります。
(1人3点まで)



第7回リアス四季フォトコンテスト

最優秀賞 「遠い夏」
足利 義信 さん (一関市)

～送付先・問い合わせ先～

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局 企画調整係
〒988-0104 気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2
☎ 0226-22-9111 FAX 0226-22-8008 E-mail riasu7@km-fire.jp

平成26年度採用 消防職員募集

受験申込：気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局、気仙沼市及び南三陸町の各総務課または最寄りの消防署などに備え付けの申込用紙で、下記の期日まで申し込んで下さい。

職 種	消防吏員（初級職） ①消防士 ②救急救命士
採用予定人員	①消防士 7人程度 ②救急救命士 若干名
受験資格	①平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方で、高校卒業程度の学力を有する方、または卒業見込みの方 ※大学を卒業した方または卒業見込みの方を除きます(短期大学については受験可) ②色力正常で、両眼とも裸眼視力が0.7以上、または矯正視力が1.0以上であること ③聴力が正常であること ④その他、職務遂行に支障がなく健康であること ⑤採用と同時に消防本部の管轄区域内（気仙沼市・南三陸町）に居住できること ⑥救急救命士については、上記のほか救急救命士法による救急救命士の免許の交付を受けている方
試験科目	1次試験 教養試験・適性検査・体力測定（6種目） ※二次試験の実施内容などは一次試験合格者に直接通知します。
試験日時及び場所	平成25年9月22日(日) 午前9時から 気仙沼・本吉広域防災センター
申込期間	平成25年7月1日(月)～平成25年8月12日(月) ※閉庁日を除く。郵送の場合は8月12日到着分までとする。
申込書提出先	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 事務局

問い合わせ先 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局 庶務係

〒988-0104 宮城県気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2 ☎ 0226 (22) 9111